



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 不二サッシ株式会社

コード番号 5940 URL <http://www.fujisash.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土屋 英久

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部総合企画部長 (氏名) 濱高 和長

TEL 03-6867-0777

四半期報告書提出予定日 平成28年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	40,746	△3.1	929	172.8	620	664.7	311	—
28年3月期第2四半期	42,041	△3.8	340	△73.3	81	△92.7	△147	—

(注)包括利益 29年3月期第2四半期 443百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 △239百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	2.47	—
28年3月期第2四半期	△1.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	80,657		12,764	15.7			100.12	
28年3月期	83,217		12,449	14.8			97.51	

(参考)自己資本 29年3月期第2四半期 12,634百万円 28年3月期 12,305百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	1.00	1.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
通期	97,000	△0.7	2,600	△0.1	2,400	7.5	1,400	9.7	11.09	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1)追加情報」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期2Q	126,267,824 株	28年3月期	126,267,824 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

29年3月期2Q	73,728 株	28年3月期	71,263 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	126,195,733 株	28年3月期2Q	126,198,019 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国経済における景気減速や大幅な円高による国内経済への影響などから、力強さに欠ける状況となっております。

当第2四半期連結累計期間の当社グループ(当社及び連結子会社)の業績は、主力とするビルサッシを中心とした建材事業分野においては、非木造建築物着工床面積が2015年度まで2年連続で前年割れとなり、当第2四半期連結累計期間においても低い水準で推移し、資材価格の上昇や技能労働者不足などもあり先行きは不透明な状況になっています。一方、形材外販事業においては、アルミ地金市況および為替変動に伴う影響があるものの、国内での物量回復等により良化傾向にあります。環境事業においては、下期に売上計上が集中する傾向にあり、概ね計画通りに推移しております。

このような状況のもと、当社グループは、中期経営計画『躍進』(2014年度～2016年度)を策定し、「バリューイノベーションの実現」「強靱な事業システムの構築」「成長分野の強化」「新分野への挑戦」を基本戦略とし、グループ全社一丸となって取り組んでいます。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高407億4千6百万円(前年同期比3.1%減)、営業利益9億2千9百万円(前年同四半期比5億8千9百万円増)、経常利益6億2千万円(前年同四半期比5億3千9百万円増)、親会社株主に帰属する四半期純利益3億1千1百万円(前年同四半期は1億4千7百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)と黒字になりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

〔建材事業〕

建材事業においては、短納期物件やリニューアル物件の取り込みに注力しましたが、主力とするビルサッシ物件で当第2四半期連結累計期間の完了工事が少なかったことなどから、売上高は283億6千7百万円(前年同四半期比1.7%減)と減収になりましたが、徹底した営業プロセス管理の定着により、セグメント利益12億6千9百万円(前年同四半期比3千2百万円増)と増益になりました。

〔形材外販事業〕

形材外販事業においては、海外での事業縮小やアルミ地金市況および為替変動により、売上高99億6千万円(前年同四半期比5.3%減)と減収になりましたが、国内での物量増加やコスト削減に注力したことなどから、セグメント利益2億8千3百万円(前年同四半期はセグメント損失2億2千3百万円)と黒字転換しました。

〔環境事業〕

環境事業においては、プラント部門は工期の長い物件が多く、当第2四半期連結累計期間の完了工事が少なかったことなどから、売上高は15億4千3百万円(前年同四半期比14.1%減)になりましたが、営業プロセス管理の効率化の推進などにより、セグメント利益2千3百万円(前年同四半期はセグメント損失8千9百万円)と黒字転換しました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は487億5千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ29億1千9百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が7億2千6百万円、受取手形及び売掛金が37億円、原材料及び貯蔵品が3億5千7百万円減少し、仕掛品が30億8千4百万円増加したことによるものであります。固定資産は318億9千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億5千9百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が4億6百万円増加したことによるものであります。この結果、総資産は806億5千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ25億6千万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は453億3千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ25億4千4百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が24億6千9百万円減少したことによるものであります。固定負債は225億5千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億3千1百万円減少いたしました。これは主に社債が2億円、長期借入金が2億3千1百万円減少し、退職給付に係る負債が1億9千6百万円増加したことによるものであります。この結果、負債合計は、678億9千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ28億7千5百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は127億6千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億1千5百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が1億8千5百万円増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は15.7%(前連結会計年度末は14.8%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、概ね計画通りに推移していることなどから、平成28年5月12日の「平成28年3月期決算短信」で公表しました予想数値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,314	12,587
受取手形及び売掛金	18,837	15,137
商品及び製品	1,287	1,089
仕掛品	12,774	15,859
原材料及び貯蔵品	3,115	2,757
販売用不動産	221	229
繰延税金資産	142	145
その他	2,594	1,526
貸倒引当金	△609	△572
流動資産合計	51,679	48,759
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	36,918	37,381
減価償却累計額及び減損損失累計額	△29,725	△29,876
建物及び構築物（純額）	7,192	7,504
機械装置及び運搬具	42,664	42,220
減価償却累計額及び減損損失累計額	△39,224	△38,435
機械装置及び運搬具（純額）	3,440	3,785
土地	13,400	13,394
リース資産	2,125	2,196
減価償却累計額	△483	△592
リース資産（純額）	1,642	1,604
建設仮勘定	334	150
その他	12,600	12,457
減価償却累計額及び減損損失累計額	△11,695	△11,573
その他（純額）	904	884
有形固定資産合計	26,916	27,323
無形固定資産		
その他	140	163
無形固定資産合計	140	163
投資その他の資産		
投資有価証券	2,458	2,359
長期貸付金	30	28
繰延税金資産	396	424
その他	2,732	2,673
貸倒引当金	△1,137	△1,076
投資その他の資産合計	4,481	4,410
固定資産合計	31,538	31,897
資産合計	83,217	80,657

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,365	14,895
短期借入金	12,785	11,987
1年内償還予定の社債	2,700	2,700
リース債務	257	255
未払法人税等	336	335
前受金	8,743	11,346
工事損失引当金	274	249
その他	5,420	3,565
流動負債合計	47,882	45,337
固定負債		
社債	1,200	1,000
長期借入金	4,681	4,450
リース債務	1,528	1,488
繰延税金負債	32	26
再評価に係る繰延税金負債	417	417
退職給付に係る負債	14,171	14,368
資産除去債務	286	290
その他	567	512
固定負債合計	22,885	22,554
負債合計	70,767	67,892
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,709	1,709
資本剰余金	814	815
利益剰余金	10,255	10,440
自己株式	△9	△9
株主資本合計	12,769	12,956
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	588	513
土地再評価差額金	1,501	1,501
為替換算調整勘定	△402	△316
退職給付に係る調整累計額	△2,150	△2,020
その他の包括利益累計額合計	△463	△322
非支配株主持分	143	130
純資産合計	12,449	12,764
負債純資産合計	83,217	80,657

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	42,041	40,746
売上原価	35,675	33,441
売上総利益	6,365	7,304
販売費及び一般管理費	6,024	6,374
営業利益	340	929
営業外収益		
受取利息	5	8
受取配当金	38	46
受取保険金	1	0
受取賃貸料	14	14
持分法による投資利益	—	10
電力販売収益	31	71
その他	32	29
営業外収益合計	124	181
営業外費用		
支払利息	203	194
手形売却損	8	6
持分法による投資損失	6	—
電力販売費用	22	41
為替差損	96	160
その他	47	87
営業外費用合計	384	490
経常利益	81	620
特別利益		
固定資産売却益	3	3
補助金収入	—	14
特別利益合計	3	17
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	3	14
その他	—	0
特別損失合計	3	15
税金等調整前四半期純利益	80	622
法人税等	231	307
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△150	315
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3	3
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△147	311

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△150	315
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4	△74
繰延ヘッジ損益	△1	—
為替換算調整勘定	△140	72
退職給付に係る調整額	57	130
その他の包括利益合計	△88	127
四半期包括利益	△239	443
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△218	453
非支配株主に係る四半期包括利益	△20	△10

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	80	622
減価償却費	660	906
持分法による投資損益(△は益)	6	△10
受取利息及び受取配当金	△44	△54
支払利息	203	194
固定資産売却損益(△は益)	△3	△2
固定資産除却損	3	14
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△12	△10
工事損失引当金の増減額(△は減少)	54	△24
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	236	329
売上債権の増減額(△は増加)	4,401	3,438
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,925	△2,614
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,901	△2,440
前受金の増減額(△は減少)	1,963	2,602
その他	△719	△157
小計	1,004	2,794
利息及び配当金の受取額	46	56
利息の支払額	△206	△189
法人税等の支払額	△280	△361
営業活動によるキャッシュ・フロー	564	2,300
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△169	△200
定期預金の払戻による収入	158	143
有形固定資産の取得による支出	△1,541	△2,720
有形固定資産の売却による収入	3	5
無形固定資産の取得による支出	—	△49
投資有価証券の取得による支出	△6	△6
その他	△47	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,602	△2,827
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	281	△216
長期借入れによる収入	2,867	1,150
長期借入金の返済による支出	△2,295	△1,692
優先株式の取得による支出	△3,000	—
セール・アンド・リースバックによる収入	—	1,015
その他	△306	△468
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,453	△211
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6	△14
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,497	△752
現金及び現金同等物の期首残高	14,591	12,545
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,093	11,793

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	建材	形材外販	環境	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	28,849	10,512	1,796	41,158	883	42,041
セグメント間の内部売上高又は 振替高	6	3,926	—	3,933	1,133	5,067
計	28,855	14,439	1,796	45,091	2,017	47,108
セグメント利益又は損失(△)	1,236	△223	△89	923	49	972

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「不動産」、「運送」、「保管管理」、「LED商品」等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	923
「その他」の区分の利益	49
セグメント間取引消去	64
全社費用(注)	△696
四半期連結損益計算書の営業利益	340

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	建材	形材外販	環境	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	28,367	9,960	1,543	39,871	874	40,746
セグメント間の内部売上高又は 振替高	12	3,418	-	3,431	1,151	4,582
計	28,380	13,379	1,543	43,302	2,026	45,328
セグメント利益	1,269	283	23	1,575	45	1,621

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「不動産」、「運送」、「保管管理」、「LED商品」等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,575
「その他」の区分の利益	45
セグメント間取引消去	55
全社費用(注)	△746
四半期連結損益計算書の営業利益	929

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。